

広島大学大学院

放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム

平成 27 年度第 1 回フェニックスリーダー育成プログラムセミナーを開催しました

平成 27 年度第 1 回フェニックスリーダー育成プログラムセミナーでは、講師に南相馬市立総合病院副院長の及川友好氏をお迎えし、「大規模震災時における避難とその問題点」についてご講演いただきました。本セミナーは、プログラムの授業科目を広島大学内へ公開することにより、本プログラムの取組みを広く周知し理解を深めてもらうことを目的として開催しています。

会場にはプログラム履修学生はもちろん、学部生などの参加もあり、約 30 名が参加し活気にあふれたセミナーとなりました。

講演では及川氏から、東日本大震災とそれに起因する津波被害そして放射線被害の発生後の非常に困難な状況における対応などについてお話をいただきました。最後には、「困難な状況の時にこそ、科学的な根拠をもって行動することが重要である。」とのメッセージをいただき、参加者にとって非常に有益なセミナーとなりました。



講演の様子